



# 灘手小学校



## 1 教育目標

ふるさとのほこりと愛着を持ち、進んでふるさとの担い手となる児童の育成

## 2 めざす児童像

- ～ 進んでふるさとの担い手になる子ども ～
- 強く (体) 心も体もたくましい子
- 正しく (知) よく考え進んで学ぶ子
- 温かく (徳) 励まし合い共に伸びる子



灘ッピー

## 3 経営の重点と具体的な取り組み

経営の重点	具 体 的 な 取 り 組 み
○ふるさとのよさに気づき、発信する児童の育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ふるさと灘手の地域素材を単元化した授業研究会</li> <li>・ふるさと灘手について学習した成果の発表会</li> <li>・学習成果物 (ポスター、新聞、プレゼン、パンフレット、灘手未来ジオラマ、灘手いいところかるたなど) の活用・発信</li> <li>・灘ッピーの活用・発展</li> <li>・「I LOVE 悠」子ども村づくり通信の発行</li> </ul>
○学ぶ意欲と確かな学力の定着・向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・算数の授業研究会</li> <li>・授業の公開、短時間模擬授業の実施</li> <li>・言語活動の充実による表現力の向上</li> <li>・読書時間を確保しその習慣づくりに一層努める。</li> <li>・児童の学力を定期的に把握し、組織的に学力向上策を講じる。</li> <li>・学力の評価について検討する。</li> </ul>
○豊かな心の育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的な生活習慣や礼儀を身につけさせる。</li> <li>・基本的な学校マナーを身につけさせる。</li> <li>・元気の出る言葉 (ありがとう、ごめんなさい、あいさつ) をかけあう。</li> <li>・「よいところみつけ」コーナーの活用</li> <li>・読書の奨励</li> </ul>
○健康でたくましい心と体づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・難しさや多少の苦しさになげず、最後までやりぬくことを大切にする。</li> <li>・達成感を持たせやすい運動 (逆上がり、水泳、なわとび) の指導の研究</li> <li>・なわとびは3重跳びができる児童を育成する。</li> <li>・歴代ランキング作成</li> </ul>
○特別支援教育・人権教育の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・固定化した人間関係による偏見をなくし、多面的な見方を育てる。</li> <li>・ソーシャルスキル、特別支援教育の研修の推進</li> <li>・五色百人一首大会の実施により、男女間・学年間の壁を破る取り組み</li> </ul>
○開かれた学校づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・積極的な情報発信 (学校だより、学級だより、学校ウェブページの活用)</li> <li>・地域学校委員会の実施と結果公開による学校経営改善</li> <li>・保護者や地域 (地域学校委員、灘ッピー応援隊、公民館、老人クラブ、保育園など) との連携</li> </ul>

## 4 研究に関すること

- 研究主題 「ふるさと灘手の担い手となる子ども」  
～灘手ふるさと学・算数の授業実践を通しての学力向上の取り組み～

## 5 特色ある学校行事

- 創立記念式 4月 学校の歴史、ふるさとのほこりと愛着を持ち、ふるさとを担うために
- 春の遠足 (地域巡り) 4月 縦割り班を活用して異学年での仲間づくりと集団行動、ふるさとのほこりと愛着をもつ
- どろんこフェスティバル 5月 田植え前にゲームを通し土と親しむ
- 田植え 5月 地域の支援を得ての農業体験
- ちまきづくり 6月 昨年度収穫したもち米を使用し全校児童による体験
- 大運動会 (地区との合同) 9月 公民館との共催で児童と住民との大きな交流の行事
- 稲刈り 10月 春に植えたもち米の収穫
- 稲こき 10月
- 学習発表会 10月
- 「灘手こ～まい秋祭」への参画 11月
- 灘手にぎやか秋祭り (収穫集会) 11月 もち米の収穫の喜びを祝う児童集会活動
- 年賀状抽選会・五色百人一首大会・ 1月  
なだていいところカルタ大会